

地域の実情と課題

青梅市および奥多摩町は東京の西部に位置し、山林の多い地域である。東京都心部に比べ、企業数は少ないものの区域も広いことから地元商工会議所に所属している企業も多くある。企業へのアンケート調査によると管理職に占める女性管理職の割合が5%以下の企業が約7割であることや女性社員の勤続年数が比較的長い傾向にある。今後いかに管理職となる女性社員を増やす支援ができるかが課題である。

目的・目標

企業現場で働く女性社員等が職場でリーダー（管理職等）になるため、必要なビジネススキル等の向上に取り組むとともに、企業等に対して、先進事例や情報共有を図り、女性がリーダー的存在となり活躍できる環境づくりを推進する。

目 標: ビジネススクール・啓発セミナー 参加者70人
達成状況: ビジネススクール・啓発セミナー 参加者34人

事業の特徴

「女性が生み出す新たなリーダーシップ事業」として、ビジネススクールを開催し、女性の次世代リーダー候補のスキル強化をするため、働く女性のビジネススキルの向上に取り組み、女性管理職となる人材養成の支援を行う。その成果について報告会を開催することで、実務に活用していくことへのきっかけにつなげる。

連携団体

【青梅市男女平等推進計画懇談会】

青梅市男女平等推進計画（女性活躍推進計画を含む）を進行管理する青梅市男女平等推進計画懇談会が事業の計画への参画をするとともに、事業の進行管理、検証、課題整理を行う。

【奥多摩町】

青梅市と隣接する自治体であり、自然が豊富なことや、産業や地域状況も類似性がある。青梅商工会議所が奥多摩地域も所管していることから奥多摩町の企業への波及効果も高い

事業の効果

ビジネススクールでは、講座内で動画作成講座を組み込むことにより、参加者が自らの所属企業等に関する動画を作成することに取り組み、参加者の動画作成のスキルが確実に上昇したと認識している。

アンケート結果では、回収できた55名のうち、ビジネススクール参加後に一般社員から管理職へ昇格した方が4名、同一役職内でステップアップした方が7名いることが判明し、本事業への参加がステップアップの一助になったといえる結果であった。

今後の課題

市内における企業の管理職に占める女性管理職の割合が5%以下の企業が約7割であることや女性社員の勤続年数が比較的長い傾向があることから、リーダー的存在の働く女性を今後の管理職とするように認識する企業をどのように増加させ、職場で女性が活躍できる環境を整える方法の啓発が課題である。

また、アンケート結果から、当事業のスクール参加者のうち企業内でのステップアップを図った女性が一定数存在していることが判明したが、依然として職場でのリーダー的存在の女性を増やしていく事が課題である。

～女性が生み出す新たなリーダーシップの形～

女性が生み出す新たなリーダーシップ事業

(ビジネススクール)

2022年度青梅市女性活躍推進事業 女性が生み出す新たなリーダーシップ事業 **受講料無料**

女性のためのビジネススクール

～女性リーダーとなる方のスキルアップの場～

経営に関する基礎知識の習得、問題解決力の育成、コミュニケーション力の強化、リーダーシップとチームビルディング力の育成などを学ぶとともに、広いネットワークも構築して、今後に役に立ちましょう。

リアルで開催

対象 女性の管理職、リーダー、主任、将来の管理職、後継者、経営者等
※リーダーの定義：企業内で5名以上のチームをまとめる人

会場 青梅市役所2階会議室

定員 20名(先着順)

時間 1～5日目 10:30～16:30
6日目 10:00～12:00

講師 川口佐和子氏(中小企業診断士) 谷口典子氏(中小企業診断士)
大江 栄氏(中小企業診断士) 中山 望氏(動画マーケティング)

1日目 2022年9/15(木) 会社や経営を理解しよう！
①会社のコンセプトの表現方法
②経営の基礎を学ぶ
③自分の会社の分析方法を学ぶ

2日目 10/20(木) 数字と仲良くなるよう！
①経営における数字管理の役割を理解する
②企画・提案力の育成

3日目 11/10(木) 企画力を発揮しよう！
①問題解決で自分を楽にする
②みんな協んで仕事をしている

4日目 12/8(木) 伝える力を身につけよう！
①リーダーシップとチームビルディング
②コミュニケーション力のブラッシュアップ

5日目 2023年1/12(木) まとめ
①問題解決の総まとめ
②企画力の総まとめ

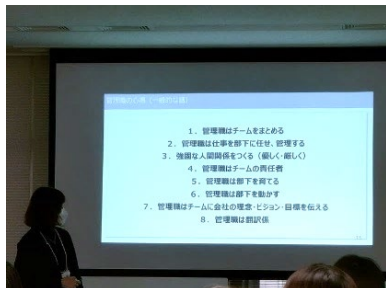
6日目 2/8(水) 10:00～12:00 成果報告会

動画作成講座を新たに追加

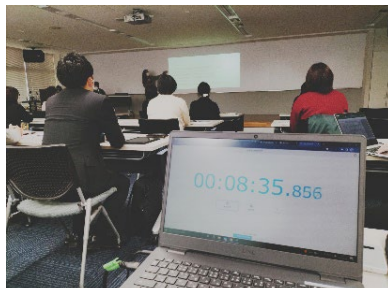
*基本的には会場での受講をお勧めしています。講師がみなさまの状況を確認しながらスクールを進めていき、スクール内ではグループワークや宿題もあります。もし会場での受講が難しい場合、オンラインでの参加も可能です。お問い合わせください。

【オンライン受講にあたってのお願い】
本スクールは、リアルタイム配信による開催です。受講に際しては受講環境(PC、スマートフォン等の端末環境やインターネット通信環境等)は受講者ご自身でご準備をお願いします。
本スクール受講に際しての通信費用等は受講者にてご負担ください。
本スクールで提供するスライド、動画、画像、音声等のコンテンツは、本スクールの受講用途でのみご利用ください。
※本スクールの資料は著作権法(インターネットの複製、禁止事項のダウンロード、盗用、録音等を含む。)上級、公共送信、展示、頒布、譲渡、貸与、複製、翻作、二次的利用等を行うことは、著作権侵害となる場合があります。また講義者等の肖像権を侵害する行為にもなる場合があります。おやめください。

(ビジネススクール)



(成果報告会の様子)



ビジネススクール

～女性のためのビジネススクール～

令和4年9月15日、10月20日、11月10日、
12月8日、令和5年 1月12日 計5回開催

受講者14名/定員20名

青梅市の職員も参加

成果報告会

令和5年2月8日開催

ビジネススクール受講者による
成果報告会を実施

参加者 14名